



かおにし

川西高等特別支援学校
学校だより 第9号
令和元年12月9日

文化祭

《音楽発表（ストンプ・合奏）》

楽器を使わずに演奏する「ストンプ」でオープニングを盛り上げました。15名の息を合わせて、それぞれがリズムを刻むのはとても難しいことです。しかし、練習を重ねるにつれ、チームワークが良くなり、みんなの心が一つになったすばらしい演奏になりました。また、「トーンチャイム&ミュージックベル」の演奏では生徒が選曲した「Lemon」の一つ一つの音を、みんなで紡ぎました。原曲とはひと味違う「Lemon」を体育館に響かせることができ、生徒たちも笑顔でいっぱいになりました。



《美術作品展示（フォトフレーム・お気に入りのお店）》

「フォトフレーム」は、自分で決めたデザインのイメージになるように、彫刻刀で工夫して彫り、絵の具やペンなどの画材を選んで着色しました。「お気に入りのお店」は、自分の作りたいお店を決めて、店内に置きたい物を紙粘土で作りました。店内の飾り付けも工夫し、個性あふれるお気に入りのお店となりました。



《保健体育（ダンス・よさこいソーラン）》

ダンスは嵐のヒット曲「Love so sweet」という、テンポの早い曲に挑戦しました。昼休みも自主練習を行い、本番では皆の気持ちを一つに、スタイリッシュなダンスとなりました。よさこいソーランは、太鼓のリズム、鳴子の歯切れの良い音、力強い動きの三つが調和し、ダイナミックな踊りとなり、北の海で生きる漁師を表現することができました。



《職業技能班による実演・体験活動》

生徒たちは日頃の学習の成果を披露し、ご来場の皆様に体験していただきました。この日を迎えるまでに、日々の授業や学校生活の中でたくさんを経験し、乗り越えながら一つずつ準備を進めてきました。生徒たち一人一人の頑張りやこれまで積み重ねてきた努力の成果、そして満足感、達成感に輝く笑顔が文化祭に来てくださった方々に届けることができました。



子どもを守る

生徒指導主事 齋木 秀夫

先日、大阪市で行方不明になっていた小学6年生の女の子が栃木県で保護され、35歳の男が未成年者誘拐容疑で逮捕されるという衝撃的な事件が起きました。

その数日後、今度は埼玉県で兵庫県と埼玉県の2人の女子中学生が保護され、37歳の男が逮捕されました。2人の女子中学生は、それぞれツイッター上に家出を希望する投稿をし、犯人と知り合ったようです。

このように、子どもがSNSを介して大人と出会い、事件に巻き込まれるケースが多発しています。インターネットは誰でも、どこでも利用できます。我が子に限って、トラブルに巻き込まれないという保証はありません。

それでは、事件に遭わないようにするためには、どうすればいいのでしょうか。学校では、毎年、「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しています。もちろん、それだけでは子どもの安全を確保することは十分ではありません。SNSにもっと制限を加えるべきだという意見もあります。また、残念ながらネット上には子どもに何かをしてやろうという悪意をもった大人が大勢いて、SNSを使えば簡単に子どもと知り合うことが可能です。その危険性を大人が子どもに繰り返し教えることが大切だと言う人もいます。いずれにしろ、これをやれば絶対安全という手立てはありません。

重要なことは、保護者の皆さんが危機感を抱き、お子さんのスマホ等の利用に関心をもつことです。スマホ等を利用する時間や場所等のルールを作ることも大切です。もし、お子さんの様子を見ていて、少しおかしいと思うようなことがありましたら、お子さんとの会話に十分に時間をとってください。埼玉県で被害に遭った2人の女子中学生は家出願望がありました。もし、身近に不安や悩みを親身になって聞いてくれる人がいたら、家出をしたいという書き込みをしなかったかもしれません。

最後に昨年、SNSを通じて犯罪に巻き込まれた18歳未満の子どもは全国で1,811人いました。家庭、学校、社会が連携して子どもを犯罪から守っていきましょう。心配なことがありましたらいつでも学校にご相談ください。



前期学校評価の報告

9月末に、保護者の皆様から前期の学校評価アンケートに答えていただきました。ご協力ありがとうございました。提出率が100%と高く、保護者の皆様の学校に対する関心や期待の高さの表れと感謝しております。

以下、アンケート結果といただいた主なご意見を紹介します。すべての評価項目において、「そう思う」・「おおむねそう思う」の肯定的な評価を多くいただきました。後期も生徒、保護者、地域の皆様の期待に応えられますよう、教職員一同、一層努力して参ります。

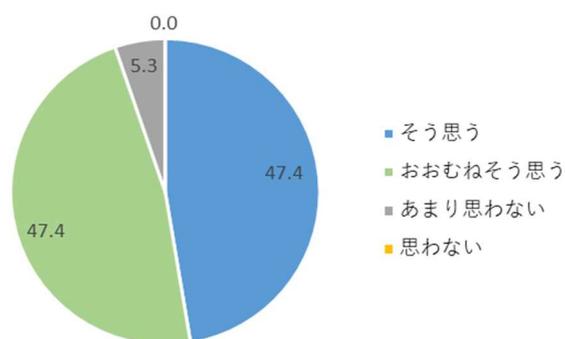
(1) 教育課程

学校は、地域資源を生かし、地域社会での体験的・実践的な学習や生徒の将来に必要な力を身に付けるための学習を実施し、また、その充実を図っていると感じますか。

【主なご意見】

- ・1学年の松乃井酒造場さんでの実習は、とてもためになったと思う。子どもは実習日誌の記入など初めてのことであったが、協力していただいていることに感謝したい。
- ・課外活動など、地元の資源を活用している。

(1) 教育課程



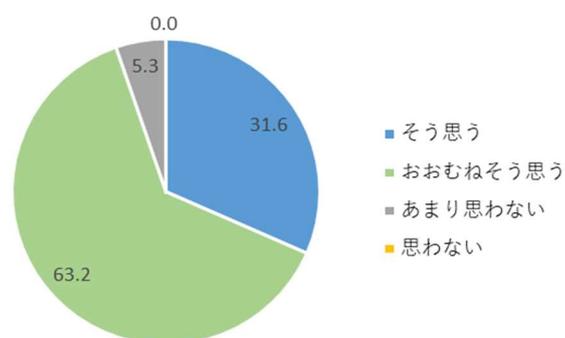
(2) 学習指導

生徒は、授業を通して、将来の夢や目標をもって取り組もうとする意欲を高め、将来の職業生活に必要な基本的な知識や技能、態度を身に付けていると感じますか。

【主なご意見】

- ・口での説明だけでは作業の工程などが分かりにくい生徒に対して、写真を示してもらったりして、次に自分が何をすればよいかを分かりやすくしてもらっているので、真剣に取り組んでいると思う。
- ・周りの人たちにも協力していただいているので、うれしく思います。

(2) 学習指導



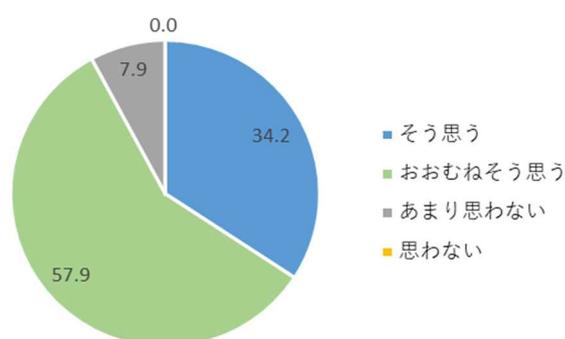
(3) 生徒指導

生徒は、学校生活を通して、人権意識を高め、人を思いやる気持ちやいじめを許さない態度が育っていると感じますか。

【主なご意見】

- ・クラスメートを応援したり、励ましたりすることが増えたと思う。
- ・あまり学校の様子が分からないが、雰囲気は明るくてよいと思う。
- ・なにげない一言や無意識的な発言に対して必要に応じて指導した方がよい。

(3) 生徒指導



(4) 安心・安全な学校づくり

学校は、学習環境を整え、生徒にとって安心・安全な学校づくりに努めていると感じますか。

【主なご意見】

- ・本人によりよい環境を提供していると思う。
- ・自教室にエアコンが入り、生徒も学習しやすくなってよかった。

(4) 安心・安全な学校づくり



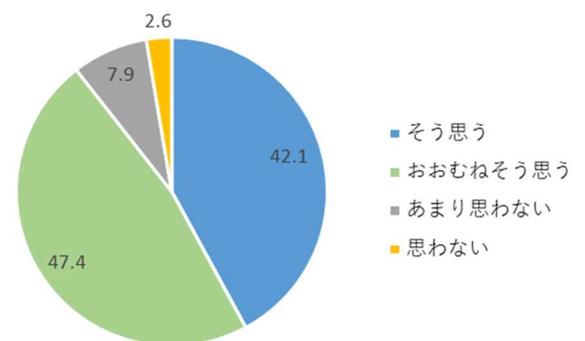
(5) 専門性の向上

学校は、生徒に必要な配慮を行うとともに、生徒が個性を十分発揮できる授業づくりに取り組んでいると感じますか。

【主なご意見】

- ・生徒一人一人に対し、細かな配慮をいただき、とても丁寧に指導してくださっていると感じます。今の時点でできていること、これからの課題なども書面で分かりやすくまとめていただいて有り難いです。
- ・子どもが、「苦手だな」「やりたくない」と思うてしまうことをなるべくそう思わないように、細かいところまで親の話を聞いていただいていると感じる。

(5) 専門性の向上



(6) 関係機関との連携

学校は、家庭や地域に向けて学校の取組や生徒の様子を発信し、家庭や福祉・労働等の関係機関との連携を図っていると感じますか。

【主なご意見】

- ・校外学習や実際に職場に行き取組んでいるので、ありがたいです。
- ・お便りについて、もう少し色々な情報や子どもの意見・考えていることなどを話題にして、回数を増やして欲しい。少ないと思う。

(6) 関係機関との連携



(7) その他（お気付きの点など）

【主なご意見】

- ・教育活動の評価とはあまり関係がないのですが、1学年の7月上旬の校外学習は、日をもう少し涼しい時期にずらせなかったのかな？と少し思いました。その日の気候によるので、良い・悪いとはすぐに言えないと思うのですが、往復2時間以上歩くのには大変な暑さと湿度で、ちょっと心配になりました。